

## I 第1週の発生動向 (2017/1/2~2017/1/8)

- インフルエンザについては、上十三保健所管内で、新たに**注意報**が発令され、五所川原保健所管内では、**注意報**が継続しています。患者報告数が減少した保健所もありますが、県全体では報告数の増加が続いています。

インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が、インフルエンザに「**かからない**」、また、インフルエンザを「**うつさない**」ための対策をしっかりと行いましょう。☞ [\(政府広報オンライン\)](#)

- 感染性胃腸炎については、県全体では、3週連続で患者報告数が減少しましたが、依然として報告数が多い状態が続いていることから今後の発生動向に注意が必要です。

## II 第1週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、**警報・注意報**については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所・八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科																
インフルエンザ	72	5.54	63	4.20	45	3.00	90	15.00	149	16.56	47	7.83	466	7.28	120	
小児科	RSウイルス感染症	3	0.38			1	0.10			4	0.67		8	0.20	-1	
	咽頭結膜熱	3	0.38	3	0.33	5	0.50	4	1.00	1	0.17		16	0.39	-4	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	0.63	19	2.11	9	0.90	1	0.25	3	0.50	2	0.50	39	0.95	-7
	感染性胃腸炎	36	4.50	14	1.56	53	5.30	35	8.75	47	7.83	21	5.25	206	5.02	-126
	水痘	2	0.25					1	0.25	2	0.33	2	0.50	7	0.17	-3
	手足口病	1	0.13			3	0.30			2	0.33			6	0.15	-2
	伝染性紅斑	6	0.75							1	0.17			7	0.17	1
	突発性発しん	2	0.25	4	0.44	10	1.00	2	0.50	1	0.17	3	0.75	22	0.54	9
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ							1	0.25					1	0.02	-1
流行性耳下腺炎	4	0.50	1	0.11					3	0.50	7	1.75	15	0.37	8	
眼科	急性出血性結膜炎														0	
	流行性角結膜炎	6	3.00			5	2.50	1	1.00				12	1.09	8	
基幹	クラミジア肺炎														0	
	細菌性髄膜炎														0	
	マイコプラズマ肺炎										1	1.00	1	0.17	-4	
	無菌性髄膜炎														-1	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2	2.00	2	0.33	1	

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

## 感染症の窓

### ノロウイルスによる感染性胃腸炎

ヒトに感染する主要なノロウイルスは、現在2つの遺伝子群 (GIとGII) に分類され、さらにGIは9種類 (GI.1~GI.9)、GIIは22種類 (GII.1~GII.22) の遺伝子型に分類されています。2016/17シーズンに国内で検出されている遺伝子群はGIIが大半を占め、このうち2016年11月に検出されたGIIの遺伝子型では、**GII.2が最も多い**状況でした(図)。青森県内においても2016年11月及び12月にGII.2のノロウイルスが検出されています。国内において、GII.2は2007/08~2013/14シーズンまで、シーズンごとに検出株数は異なるものの比較的多く検出されてきましたが、2014/15シーズンにおいては、ほとんど検出されていません。そのため、低年齢層においてはGII.2に対して免疫を持っていないことが推定され、この年齢層へGII.2が流行することが懸念されます。

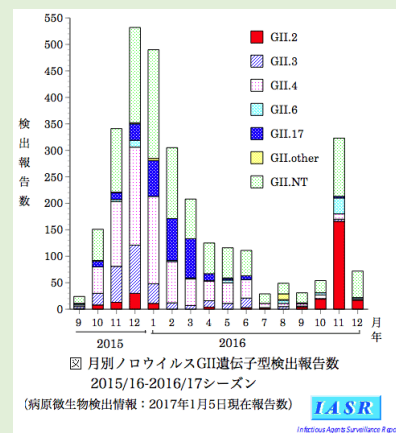
GII.2のノロウイルスに限らず、感染性胃腸炎の一般的な**予防対策**として、**手洗いの徹底**、**患者の糞便・吐物の適切な処理**、**食品の十分な加熱**、**調理器具の消毒**などが有効です。

市販されている家庭用の塩素系漂白剤を使用した塩素消毒の方法については、厚生労働省HPの「食中毒の原因(細菌以外)」にある「**ノロウイルス食中毒予防対策リーフレット**」をご覧ください。

○ 詳しくはこちらをごらんください

☞ 厚生労働省([ノロウイルスに関するQ&A](#))

厚生労働省([食中毒の原因\(細菌以外\)](#))



### Ⅲ 全数把握疾患

・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市 2人

(2017年計：2人)

### Ⅳ 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第36週～2017年第1週)

第1週の患者報告数は466人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは463人

【A型：459人、B型：4人】でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

#### 保健所管内別届出人数 (人)

保健所名	週	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1
東地方+青森市		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	11	18	23	24	72
弘前					1					1		4		3	6	12	11	37	63
三戸地方+八戸市										9	3	7	2	8	7	10	12	55	45
五所川原										4	1	1	3	2	17	55	51	115	90
上十三											2	1	8	35	30	47	39	74	149
むつ												1	3	1	1	2		41	47
合計		0	1	0	1	0	0	0	0	14	6	14	16	53	72	144	136	346	466

#### A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

保健所名	週	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1
東地方+青森市		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10	18	22	24	68
弘前					1					1		4		3	6	12	11	37	63
三戸地方+八戸市										9	3	7	2	8	7	10	12	54	44
五所川原										4	1	1	3	2	16	55	51	115	89
上十三											2	1	8	35	29	45	37	74	148
むつ												1	3	1	1	2		39	47
合計		0	1	0	1	0	0	0	0	14	6	14	16	53	69	142	133	343	459

#### B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

保健所名	週	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1
東地方+青森市															1		1		2
弘前																			
三戸地方+八戸市																		1	
五所川原																			1
上十三															1				1
むつ																		2	
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3	4

#### 年齢区分別(人)

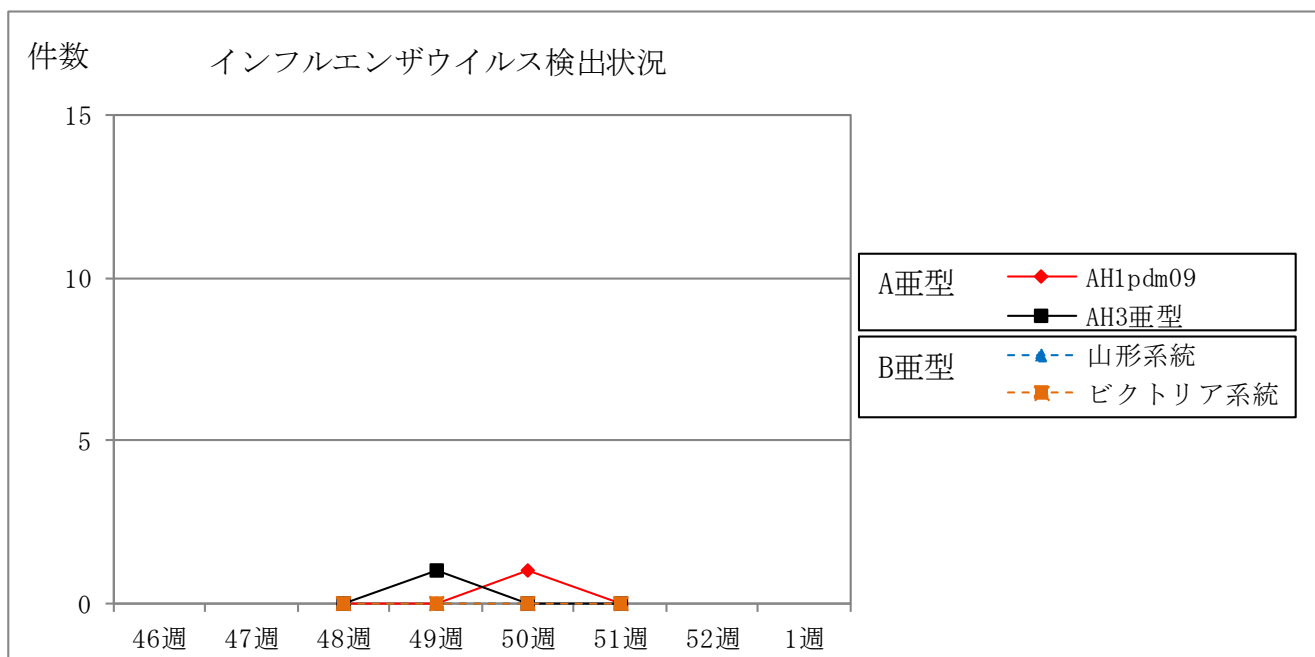
週	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1
～5ヶ月																1	2	2
～11ヶ月																2		7
1歳												1		1	1	2	5	6
2歳									3					4	3	4	6	14
3歳									1	1				2	4	8	7	11
4歳									1					1	3	1	3	7
5歳											1				1	5	3	14
6歳									3			1		2	5	7	2	8
7歳											1			4		5		4
8歳										1	1	1	2		5	4		9
9歳											1	1	5	2	5	5		7
10～14歳										1	1	5	10	18	32	24	57	32
15～19歳											4	1	6	8	35	13	29	32
20～29歳									3			1	3	1	7	8	44	58
30～39歳				1						1	1	1	2	5	8	11	30	61
40～49歳									1	1	1	1	5	13	4	14	29	50
50～59歳											1	1	5	4	8	11	23	44
60～69歳		1							1		2	1	5	2	5	10	23	44
70～79歳															3	4	20	23
80歳以上									1	1			1	1	2	8	26	29

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2016年							2017年	直近5 週間 合計	2016/2017 シーズン 合計
		46 週	47 週	48 週	49 週	50 週	51 週	52 週	1 週		
提出検体数		0	0	3	1	1	1	4(4)	4(4)	11(8)	15(8)
A亜型	AH1pdm09			0	0	1	0			1	1
	うちタミフル耐性株					検査中					0
	AH3亜型			0	1	0	0			1	1
B亜型	山形系統			0	0	0	0			0	0
	ビクトリア系統			0	0	0	0			0	0
合計				0	1	1	0	0	0	2	2

注1) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第50週～2017年第1週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
50	H28.12.12 ~ H28.12.18	レジオネラ症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒1人	後天性免疫不全症候群1人 梅毒2人			
51	H28.12.19 ~ H28.12.25	アメーバ赤痢1人					
52	H28.12.26 ~ H29.1.1	侵襲性肺炎球菌感染症1人					
1	H29.1.2 ~ H29.1.8						

VIII 結核(二類全数把握疾患)（2016年第50週～2017年第1週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
50	H28.12.12 ~ H28.12.18	1	2	2	1		
51	H28.12.19 ~ H28.12.25	1	2	4		1	
52	H28.12.26 ~ H29.1.1	4		1			
1	H29.1.2 ~ H29.1.8	2					

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2016年第1週～第52週累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	23854	10	121	3641	52	19	354	269	20	6

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	7	3	12	60	1	13	500	338	275	11

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	2	5	54	8	1592	74	1133	273	1555	750

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	14	172	492	1428	71	307	43	2693	313	4518

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	136	128	61	125	159	33

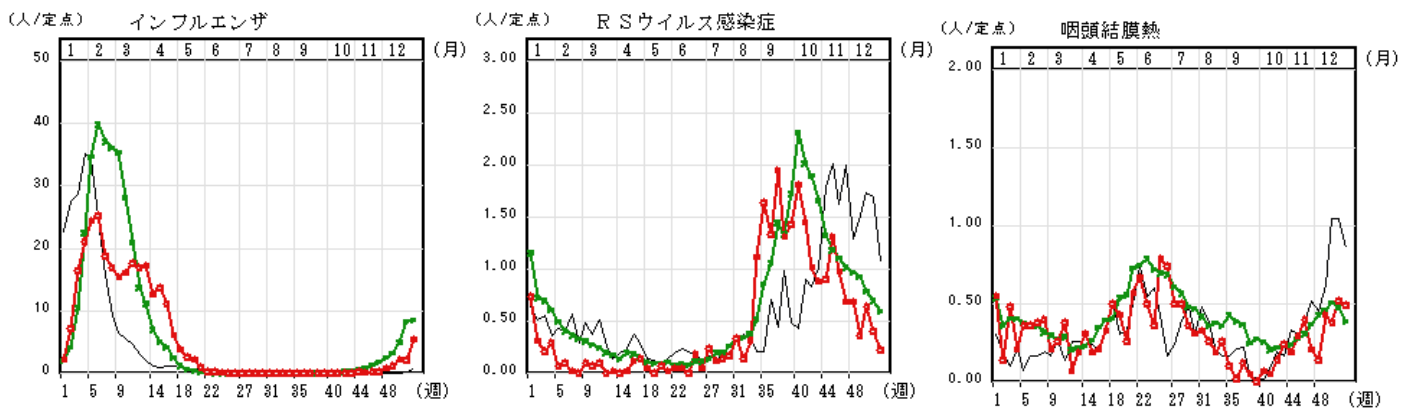
青森県（2017年第1週累計）

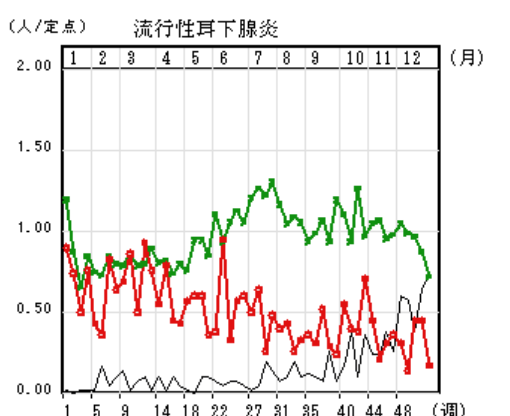
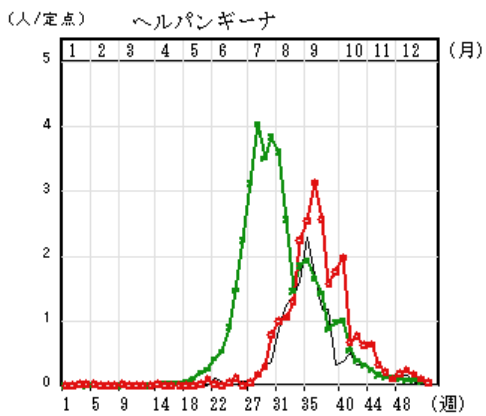
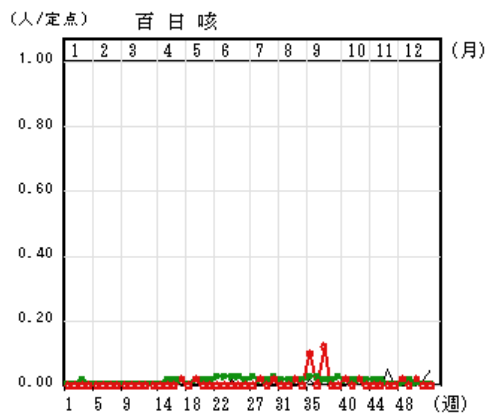
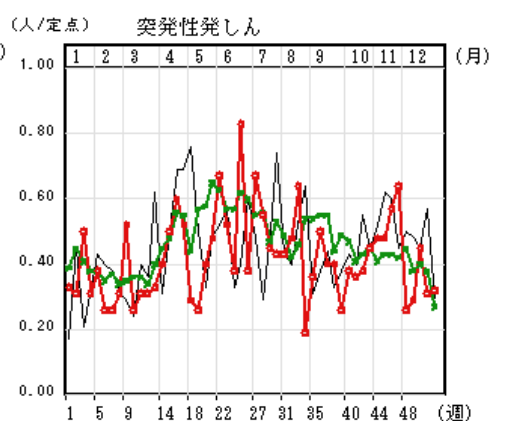
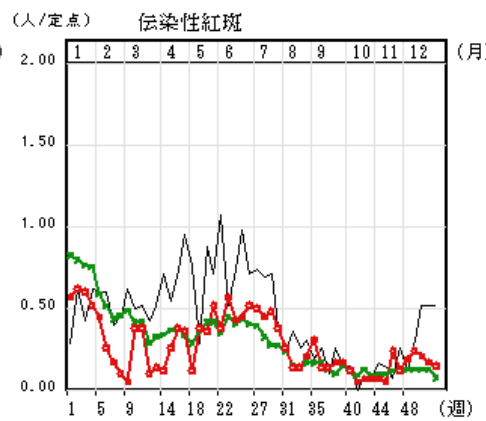
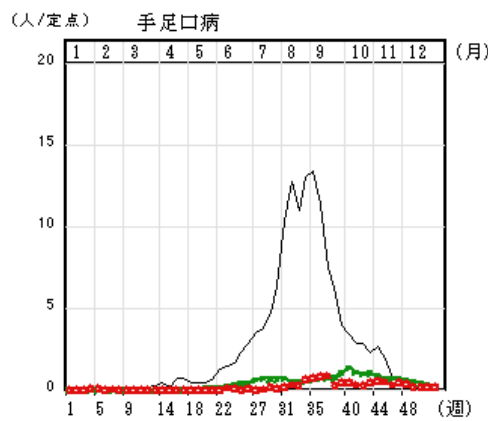
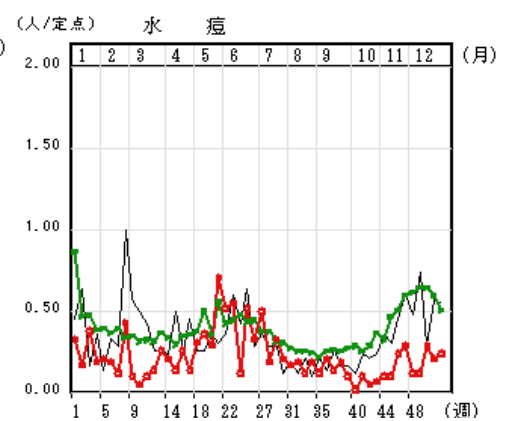
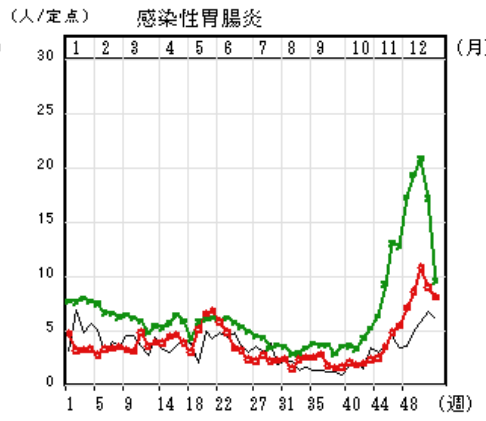
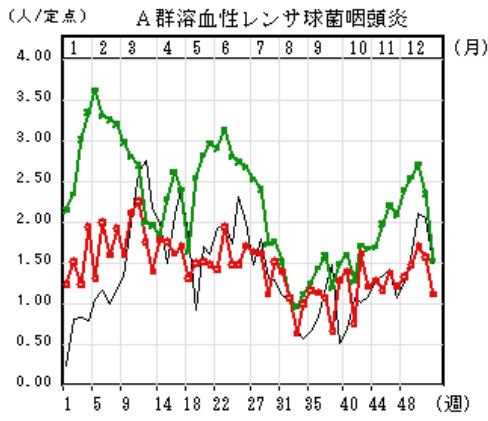
分類	二類
疾病名	結核
累積報告数	2

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

（システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。）

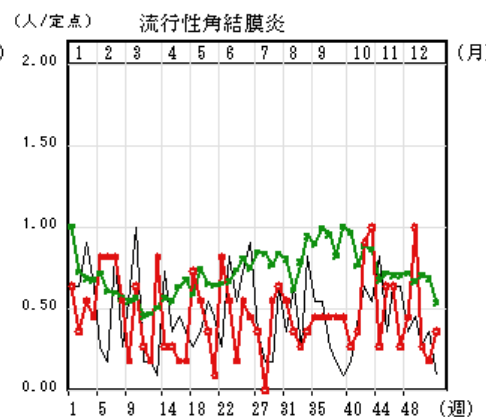
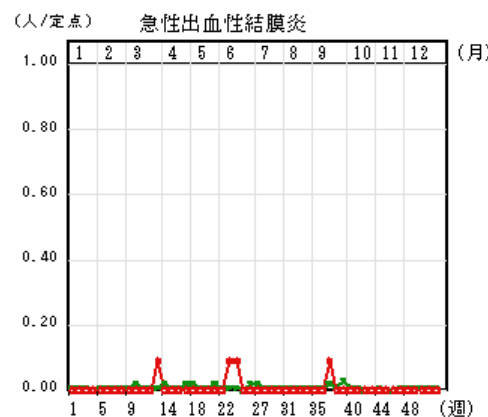
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、×—×は2016年全国





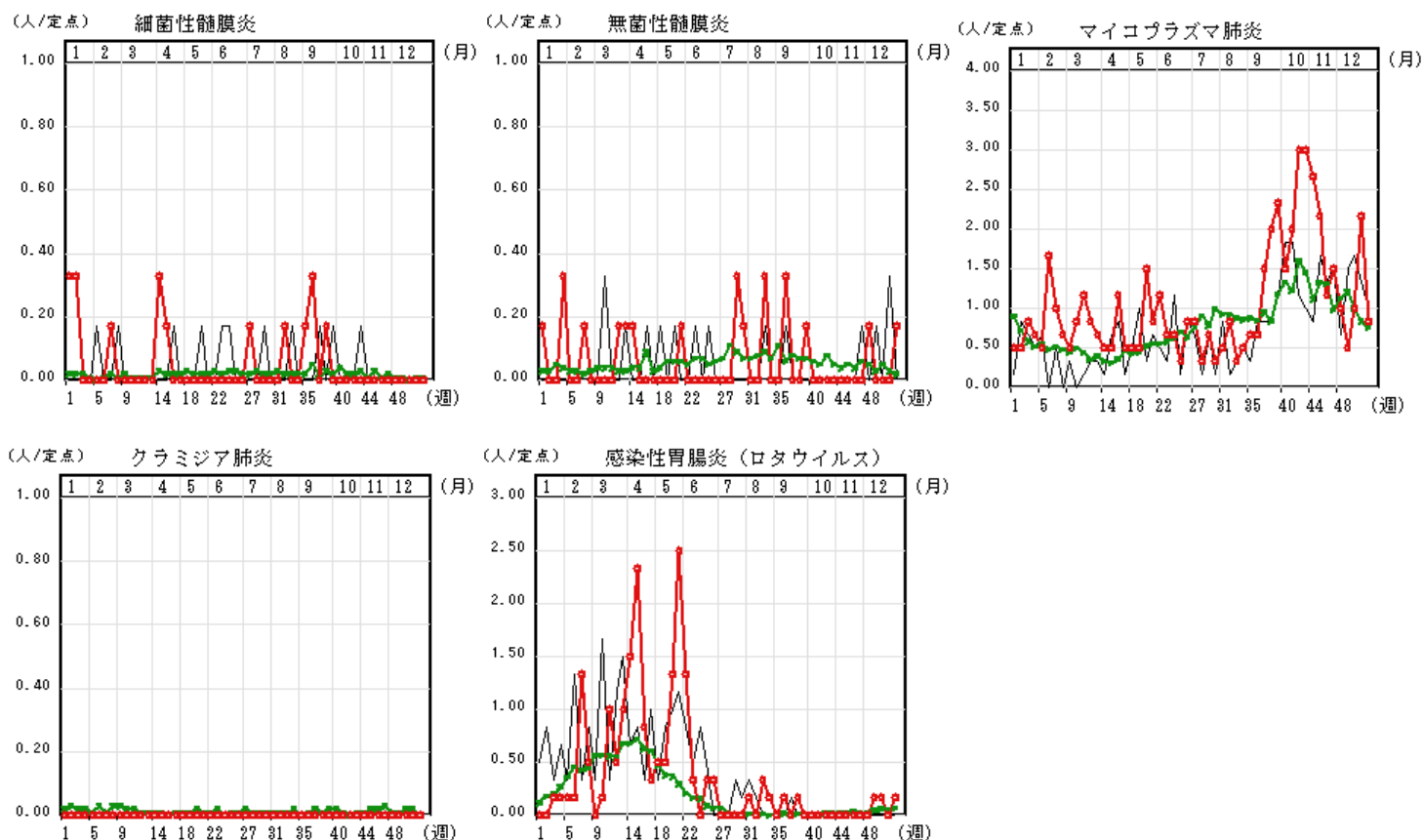
## XI 眼科定点把握疾患週別推移

(システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。)



### XII 基幹定点把握疾患週別推移

(システムの不具合により、2017年の情報は掲載できませんので、システムが回復するまで2016年の情報を掲載します。)



### XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第1週  
報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	計 (施設別)
		1週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0
	発症者数	0	
児童・婦人関係施設等	件数	0	0
	発症者数	0	
障害関係施設	件数	0	0
	発症者数	0	
その他施設	件数	0	0
	発症者数	0	
計(月別)	件数	0	0
	発症者数	0	